

次世代環境適合技術流体実験共用促進事業公募説明会及び見学・体験学習会

日時：平成 26 年 1 月 31 日（金曜日）午後 1 時 00 分から午後 3 時 30 分まで

場所：宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1

東北大学 流体科学研究所 2 号館 5 階大講義室（西）及び衝撃波関連施設

第 1 部：公募説明会：午後 1 時 00 分～2 時 00 分（流体科学研究所 2 号館 5 階大講義室(西)）

説明会次第

司会：小野俊明 特任教授（客員）（共用リエゾン室）

1. 共用促進事業研究代表者挨拶（5 分）…… 大林茂 教授（次世代流動実験研究センター長）
2. 低乱風洞実験施設に関する活動報告（10 分）… 澤田秀夫 客員教授（共用リエゾン室）
3. 衝撃波関連施設に関する活動報告（10 分）…… 大谷清伸 助教（衝撃波関連施設）
4. 共用リエゾン活動に関する質疑（5 分）
5. 利用手続きについて（15 分）…………… 小野俊明 特任教授（共用リエゾン室）
6. 手続きに関する質疑（5 分）
7. 全体の質疑（5 分）
8. 体験学習会の説明（5 分）…………… 大谷清伸 助教（衝撃波関連施設）

第 2 部：見学会：午後 2 時 00 分～2 時 30 分（衝撃波関連施設）

係りの者が皆様を施設までご案内します。

（低乱風洞実験施設見学のご希望がございましたら、お申し出ください。）

第 3 部：体験学習会：午後 2 時 30 分～3 時 30 分（弾道飛行装置）（衝撃波関連施設）

（弾道飛行装置試験に関する計測技術講習会-高速衝突実験と評価法）

弾道飛行装置は、高速で物体を衝突させて材料強度等の評価を行う高速衝突試験、超高压を物質に作用させる衝撃圧縮試験や超音速自由飛行実験が行えます。今回の体験学習会では、直径 15mm のポリカーボネイト円柱を速度 2km/s で金属板へ衝突させる高速衝突実験を実施し、準備からの終了までの実験全体と結果の考察の仕方（衝突痕、高速度カメラによる光学可視化画像の見方等）までを実際に体験していただきます。

説明会のみ参加希望でも結構です。また、体験学習会のみ参加希望でも結構です。希望される方は直接開始時刻までに各会場にお越しください。説明会后、体験学習会へも参加される方は、見学後に衝撃波関連施設にて体験学習会となります。すべて申込は不要です。

注意：説明会会場は説明会終了後、閉鎖されます。お荷物は会場に置かず、お持ち下さい。

各会場終了後、現地解散となります。

対象事業施設案内図：流体科学研究所 2号館、衝撃波関連施設 (No.43)

